

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 一般教養 | 語学スキル | 会話術の焦点 (7)

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

社会保障

労使トラブル法律相談Q&A

労働関係法

経営全般

人間関係とコミュニケーション

ライフプラン

男女共同参画

公務員関係法

日朝の歴史

7つの習慣

中東の歴史

ボランティア活動

環境活動

社会貢献活動

自己啓発

生涯学習

外交・防衛問題

資本論

教育カリキュラム

日本国憲法

会話術の焦点 (7)

第6章 声の探求

声のテクニックは、基本的に次の4つと考えられる。

- ・ボリューム (大きい・小さい)
- ・調子 (高い・低い)
- ・ペース (早い・遅い)
- ・沈黙の使い方

何も言わないことが最も雄弁な言葉より100倍以上効果的なことがある。

絶妙な間の取り方は、コミック・タイミングやサスペンス・ビルディングとしても知られている。

沈黙は聴き手の息を止めることができる。物語のなかでは、たいてい見せ場のちょうど前、聴き手が返答、決断、反応、決定打を待っているときに使われる。

沈黙しているあいだに動いてしまうと効果が損なわれるので、静止することも必要

これら4つのテクニックを組み合わせることでたくさんの効果を生むことができる。

(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>> 一覧へ戻る

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.